

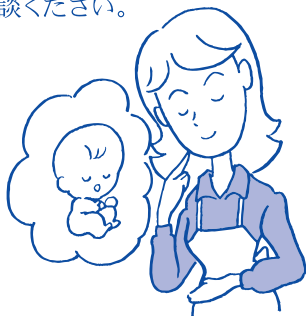
子宮内膜症又は子宮筋腫の治療でこの薬をお使いになる方へ

ご使用になる前に必ずお読みください。

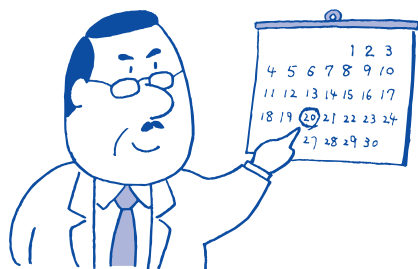
◆子宮内膜症や子宮筋腫の治療以外の目的でこの薬を使用する場合には、医師、薬剤師の指示に従ってください。

この薬は、子宮内膜症に伴う痛みや子宮筋腫に伴う諸症状を改善する薬です。薬の効き目を良好に保つために、医師から指示された期間中は、**毎日3回、決められた時間（原則として朝・昼・晩）に定期的に、左右の鼻腔内に1回ずつスプレーしてください。**

1 この薬を使いはじめたら、**のみ薬(ピル)以外の方法で、避妊してください。**使いはじめた後でも、妊娠しているかもしれないと思ったら、必ず医師にご相談ください。



2 この薬は、医師が使用開始を決めた日（**生理が始まった日、または次の日**）から使いはじめてください。使いはじめが遅れると、効きめがあらわれにくくなります。

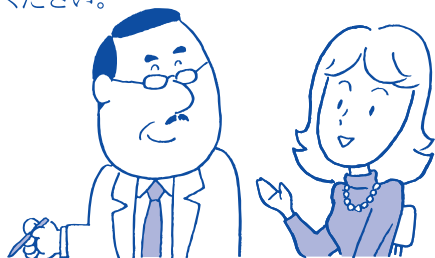


3 この薬は、1日3回使用します。

1回あたり左右の鼻腔内に各々1噴霧ずつ、1日3回（朝・昼・晩）定期的に使用してください。ただし、医師から特別な指示があれば、それに従ってください。



4 使用開始から1～2か月は、**生理のような出血や、やや少なめの出血**がみられることがあります。そのまま使っていると出血は止まります。その後もときに出血がみられることがあります。自分の判断で薬を中止せず、医師に出血状況をご相談ください。



5 治療が終了すれば、生理は数週間後に戻ります。



6 薬の使用期間中に「ほてり」「肩こり」「頭痛」などがおこることがあります。そのような場合は医師にご相談ください。



7 子供の手の届かない場所に保管してください。



8 正確な噴霧量を保つ容器設計のため、定められた期間を終えたあとに薬液が残ります。残りの薬液のご使用については医師にご相談ください。

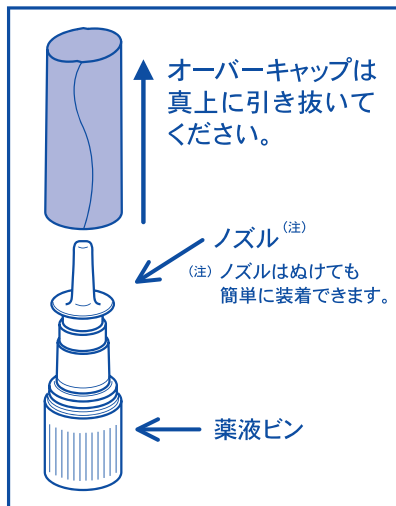


添付のチェックシートで噴霧の確認をしてください。

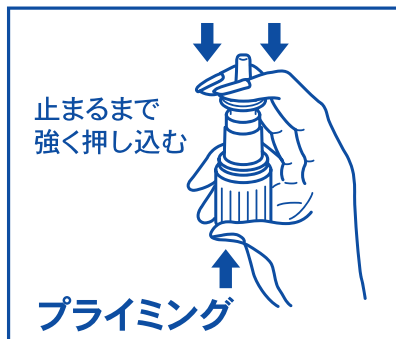
■この薬の使い方については、裏面をごらんください。

ブセリン点鼻液0.15%「ILS」は、医師から指示された用法・用量を守り、下記のご使用方法をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

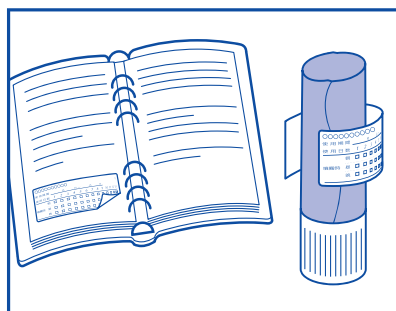
使い始めに



1. 薬液ビンの**オーバーキャップ**を引き抜きます。オーバーキャップを引き抜くときに薬液ビンからノズルがとれることがあります。薬液はこぼれることはありません。ノズルはぬけても簡単に装着できます。



2. 図のように薬液ビンを指でささえ、薬液が**霧状に出るまで**強く数回押ししてください。**(2回目以降のご使用時には、この操作は不要です。)**



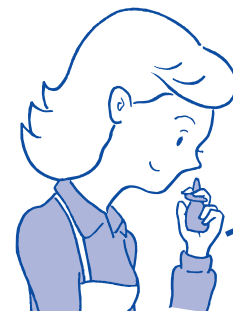
3. 添付の**チェックシール**を手帳や容器に貼ります。

ご使用方法

1. ご使用前に鼻をかみ、鼻腔のとおりを良くしてください。



2. 頭を少し前にかたむけ、鼻腔に噴霧器を垂直にいれます。鼻から息を吸い込みながら、鼻腔内に一気に噴霧してください。



ノズルが止まるまで、一気に強く押し込んでください。

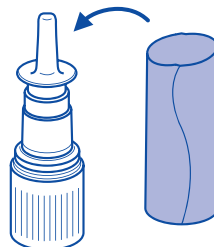
薬液が噴霧されない場合は…

- ◎ 「プライミング」の操作をくり返してください。
- ◎ ノズルに針などを刺すことは、絶対に避けてください。

3. 噴霧後は、薬液が鼻の奥までひろがるように、頭を後ろにかたむけ、鼻で静かに息をしてください。



- ◎ 噴霧後、薬液が鼻から流れ出した場合は、鼻をつまむ感じで軽くふきとってください。鼻はかまないでください。
- ◎ 薬液がのどに流れ込んだ場合、苦い味がしますが、飲み込んで問題ありません。



4. ご使用後は、オーバーキャップを
しめて保管してください。

5. ご使用後はかならずシールにチェックして、使い忘れがないようにしましょう。子供の手の届かない場所に、室温で保管してください。

